



DX推進基本構想（2025年度～2029年度）

- 新中期経営計画に貢献すべく、今年度も引き続きDX推進取組施策を策定・実行
- 方針として4つの項目を柱とし、次期システムデザイン策定によるデータドリブン経営のベース作りや、前年度からの継続である業務システムの導入を中心に生産性向上を図る
- 併せて生成AIの活用検討・推進やセキュリティ対策、DX人財育成を継続的に実施予定

DX推進取組施策	内容・目的	主な施策
①次期システムデザイン策定と共通基盤構築	データドリブン経営を行うためデータを有効活用可能な共通基盤を検討し構築に着手する。	✓ システム基盤デザイン策定 ✓ データ活用など共通基盤構築 ✓ 生成AI基盤構築・活用推進
②施工関連業務システムの更なる機能向上	業務系統表システムを業務入口とし、個別システム・帳票への連携を拡充及び機能向上を行い更なる現場の業務効率化を図る。	✓ 業務系統表システム機能追加 ✓ 件名ファイル電子化対応 ✓ 施工要員管理対応
③IT資産・ユーザーの一元管理とサイバーセキュリティ対策推進	システムやライセンス等のバージョン更新管理を行いセキュリティレベルの維持向上を図る。	✓ IT資産管理の集中化 ✓ システム脆弱性対応 ✓ 社内セキュリティ教育の推進
④DX推進人財育成	社内のデジタル推進人財育成	✓ 定期的なデジタル教育推進